

和気町教育委員会

【開催年月日】 令和4年9月29日（木） 午後2時開会

【召集の場所】 佐伯庁舎 町民室

【出席者】 教育長 徳永 昭伸
委 員 國友 道一
委 員 有正 省三
委 員 坪井 悠子
委 員 安藤 知春

【事務局出席者】 万代教育次長・國定学校教育課長・森元社会教育課長代理・大河原学校教育課長代理

【付議した議案】

議案第13号 和気町学校給食費補助金交付要綱の制定について

【その他】

- ・9月定例議会の報告について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・IPU 包括連携協定について
- ・人事異動について
- ・岡山県市町村教育委員会連絡協議会総会について
- ・令和4年度全国及び岡山県学力・学習状況調査結果について
- ・その他

審議の記録(一部要約)

開会時刻 午後2時開会

徳永教育長 開会挨拶につづき、議事録署名委員に坪井委員と安藤委員を指名した。
6月29日以降の教育長諸般報告を行った。

【議事】

徳永教育長 議案第13号「和気町学校給食費補助金交付要綱の制定について」事務局に説明を求めた。

万代教育次長 社会情勢の変化に伴う食材高騰費用やオーガニック化の推進に伴う食材費の増加額を補助することにより、保護者の経済負担を軽減し、子育て支援を推進する目的で補助要綱を制定すると説明した。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めた。

國友委員 前回の総合教育会議において、町長から学校給食のオーガニック化を推進したいとの考えを聞いた。特にオーガニック米を導入したいとの意向だったが、価格が高いため、この要綱により差額を補助するのか。

万代教育次長 そのとおりです。一般質問でも同内容の質問があり、町長との協議により進

	めやすい米から取り組むことを予定している。現在、購入している米の1.6倍程の価格なので差額助成を想定している。また、学校給食米としてオーガニック米を取り扱っているところはないので、安定供給できる事業所を探す必要がある。
國友委員	野菜から米にシフトする考えか。
万代教育次長	有機無農薬野菜は既存の業者と現在量を確保しつつ、引き続き取引を行う予定で、新規に米を取り組みたいと考えている。
國友委員	公式に認定されているオーガニック米を購入することは難しいのでは。
万代教育次長	そのとおりです。
有正委員	和気町として計画的に農家育成が必要。
徳永教育長	和気町でもオーガニック米の生産気運が高くなってきているが、安定供給をしていただけることが重要である。
有正委員	目的の中で、「・・・食材費の影響額」と「・・・食材費の増加額」について表現を見直すべきではないか。
万代教育次長	「・・・食材費高騰にともなう影響」等に表現は見直しさせていただく。
徳永教育長	その他に意見・質問を求めたが特になく、一部、文章表現を変更することにより全会一致で承認された。
徳永教育長	議事を終了し、「その他」について事務局に報告を求めた。
万代教育次長	9月定例議会の報告について、教育委員会案件を報告した。
徳永教育長	報告について意見・質問を求めた。
國友委員	オーガニックに関する一般質問があり、オーガニック米を推進していくのは理解できたが、地域の生産者を育てていく必要があると思う。町として組織的に育成を図るべきで。県内での生産状況は何か情報があるのか。
万代教育次長	有機無農薬米の認定を受けている生産者は県内にいくらかはいるが、安定供給できるまでの生産量はない。部分的に例えば1学期のみとかであれば可能性はある。
國友委員	段階的に導入することも考える必要がある。
万代教育次長	そのとおりで、段階的に導入を考えていきたい。
徳永教育長	できれば地元から導入できるようにしたいと考えている。
國定学校教育課長	学校園での新型コロナウイルス感染症状況及び対策について説明した。
万代教育次長	IPUとの包括連携協定について説明した。 10月1日の人事異動について説明した。 岡山市町村教育委員会連絡協議会総会について、書面決議での内容を報告した。
大河原学校教育課長代理	令和4年度全国及び岡山県学力・学習状況調査結果について委員会内研修を兼ねて資料により説明した。 (質疑等は略)
万代教育次長	「その他」として、和気閑谷高校の魅力化事業プロジェクトチーム設立、総合教育会議と学校訪問の日程を報告した。 次回教育委員会の開催を10月28日(金)午後開催予定の総合教育会議終

徳永教育長

了後から開会とした。

閉会あいさつにて散会。

閉会時刻 午後4時20分

議事録署名

委員 坪井 悠子 

委員 安藤 知春 

教育次長 万代 明 